

特別展「ガラスの創造力-色彩と煌めきの4000年-」 開会式および内覧会を開催します

オリент美術館では、令和6年9月14日(土曜日)より特別展「ガラスの創造力-色彩と煌めきの4000年-」を開催します。それに先立ち、開会式及び内覧会を行います。

1 日時

令和6年9月14日(土)10時~12時(式典は30分程度)

2 場所

オリент美術館中央ホール(北区天神町)

3 内容

式次第	9:00	開場
	10:00	開式
		主催者あいさつ 岡山市 中原健一副市長 岡山市 三宅泰司教育長 来賓あいさつ 岡山市議会 田口裕士議長 日本電気硝子株式会社 山崎博樹取締役
	10:25	テープカット
	10:30	学芸員による展示解説(来場者向け、30分程度) 自由鑑賞
	12:00	内覧会終了、通常開館

4 その他

- ・招待者のみの式典・内覧会です。正午より通常開館となります。
- ・式典の様子、および展示場の風景はご自由に撮影いただけます。
- ・学芸員による展示解説には報道関係の皆様もご参加いただけます。
- ・展示内容についての個別の質問は、学芸員が対応いたします。

【問い合わせ先】

オリент美術館 小藤・伊藤 直通086-232-3636

特別展

ガラスの 創造力

色彩と煌めきの4000年

4000 years of color and glitter

The creative power of glass:



鹿文蓋付大ゴブレット
ホヘミア
19世紀前半 町田市立博物館



ドラゴンステム・ゴブレット
ヴェネツィア(イタリア)あるいはリエージュ(ベルギー)
17世紀 サントリ美術館



コ
前1世紀 MIF

2024. 9.14^{SAT} - 11.24^{SUN}

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※9月14日(土)のみ正午から開館、11月6日(水)は午後7時30分まで開館延長

休館日 月曜日(ただし9月16日・23日、10月14日、11月4日は開館
9月17日・24日、10月15日、11月5日を休館)

入館料 当日:一般1,500円、高大生800円 前売:一般1,100円、高大生600円
※中学生以下無料
※20名以上の団体は各当日料金から200円引き
※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名無料
※その他割引については、お問い合わせください

前売り券は当館受付、当館周辺のギャラリー・岡山市内主要ブレイガイド、コンビニ店頭にてお求めください。
チケットぴあ(Pコード:687-019)/ローソンチケット(Lコード:62877)/セブンチケット(セブンコード:106-788)
コンビニ店頭では9月14日午前0時から、当日券の販売となります。

主催 | 岡山市立オリエント美術館、RSK山陽放送
後援 | 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山市PTA協議会、
公益社団法人岡山県文化連盟、岡山商工会議所、日本ガラス工芸学会、岡山オリエント協会、
岡山市立オリエント美術館友の会、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、
中国新聞備後本社
協力 | 日本電気硝子株式会社、岡山市/公益財団法人岡山文化芸術創造/おかもアーツフェスティバル実行委員会
(おかもアーツフェスティバル2024提携事業)



ガラスの 創造力



1.

紀元前2200年頃、北メソポタミアに現れた最初期のガラスは、ラピスラズリやトルコ石を思わせる青色に着色されていました。現代に至るガラス4000年の歩みは、都市に暮らす人々が求め、人々のニーズに応えながら作り手の想像力を刺激してきた模倣と創造の歴史なのです。



2.

工芸素材としてのガラスは、鮮やかな色彩とつややかな透明感が持ち味です。工人たちは加熱して柔らかくなったガラスを水飴のように扱い、自在な形に仕上げます。

冷え固まった後のガラスには、カットや金彩といった装飾を付け加えることもできます。このように、多様な加飾性を備えたガラスは神々を喜ばせ、人々の身を飾り、祝祭の場を演出し、実用のうつわとしても日常生活を彩ってきたのです。

この展覧会では、貴石の模造を意図したガラスの黎明、東地中海周辺での吹きガラス技法の発明と自由なフォルムの実現、中世ヴェネツィアの超絶技巧と秘法のヨーロッパ拡散、そして東アジアにおける独自の発展に至るまで、ユーラシアのガラス4000年の歴史を一堂に展観します。

あわせて、最新の特殊なガラスが実現したダイヤモンドに匹敵する輝きや岡山ゆかりのガラス作家の作品などガラス工芸の現在地を紹介いたします。

この秋、知らなかったガラスの魅力に包まれてみませんか？



4.

- 1. 藍色ちろり
日本 18世紀 サントリー美術館
- 2. 薩摩切子 紅色被皿
日本 19世紀中頃 サントリー美術館
- 3. 丸底瓶
東地中海地域 4世紀 個人蔵
- 4. 宝飾ガラス infora を使ったティアラ
日本電気硝子株式会社



3.

関連イベント

美術館講座

「ガラスの創造力—色彩と煌めきの4000年—」

日 時 9月29日(日)午後1時30分～3時30分

講 師 四角隆二(当館学芸員) 定 員 50名(要予約)

聴講料 無料(入館券の半券をご提示ください)

ギャラリートーク

担当学芸員による展示物の解説・案内

日 時 9月28日(土)、10月12日(土)、26日(土)

11月9日(土)、11月23日(土)午後2時～3時

予 約 不要 聴講料 無料(要入館料)

特別講演会

「東京藝術大学チームによる
サントリー美術館所蔵《藍色ちろり》の技法研究」

日 時 10月27日(日)午後1時30分～3時30分

場 所 当館地下講堂

講 師 林佳美(サントリー美術館学芸員)
地村洋平(東京藝術大学テクニカルインストラクター)

定 員 50名(要予約) 聴講料 500円 ※友の会会員は300円

「町田市立博物館のガラスコレクション」

日 時 11月16日(土)午後1時30分～3時30分

場 所 当館地下講堂

講 師 齊藤晴子(町田市立博物館副館長)

定 員 50名(要予約) 聴講料 500円 ※友の会会員は300円

おかやまアーツフェスティバル 街角パフォーマンス

展示物とともに、音楽の生演奏をお楽しみください

日 時 11月6日(水)午後6時～7時 ※午後7時30分まで開館延長

出 演 岡山フィルハーモニック管弦楽団弦楽四重奏 など

参加費 無料(要入館料) 予 約 不要 ※席に限りがあります

ワークショップ

ブックカバーやガラスクリップ制作など(予定)

●年齢・経験不問!世界に一つだけの宝物を作ろう!

日 時 会期中の土曜日 ※9月14日を除く 午後1時30分～3時30分

参加費 無料(一部、材料費負担のプログラムあり)

予 約 不要 ※詳細は、当館ウェブサイト等をご確認ください

トルコモザイクランプ教室

●ハイレベルなオリジナル作品制作にチャレンジ!

日 時 10月6日(日)

1回目…午前10時～

2回目…午後1時～(所用時間 各回約1時間30分)

講 師 花崎かおり(トルコランプ講師)

推奨年齢 中学生以上

定 員 各回10名(要予約) ※予約開始は8月20日から

参加費 入館料+材料費

ハンギング式 9,500円/スタンド式 8,500円